

愛教大教職大学院に 梶山大から推薦枠 教員養成で連携協定

愛知教育大（刈谷市）と
梶山女学園大（名古屋市中心
種区）は二十五日、教員養
成の高度化に関する連携協

定を結んだ。愛教大は来春
以降の教職大学院入試に、
梶山女学園大卒業生の特別
推薦枠を設ける。

例年、愛教大の教職大学
院に梶山女学園大から一定
の進学実績があることから
協定を締結した。特別推薦

枠は若干名。

二十五日に愛教大であっ
た締結式では、両大学長が
協定書に署名した。愛教大
の後藤ひとみ学長は「協定
が新たなスタートラインに
なってほしい」と期待を表
明。梶山女学園大の後藤宗
理学長は、推薦枠設定が
「専門的な知識を持つ教員
を目指す学生に有力な選択
肢」となったことを喜ん
だ。

県内で教職大学院を設置
しているのは愛教大のみ。
教育現場で即戦力として活
躍するための知識を身に付
けられる教職大学院へのニ
ーズが高まっており、愛教
大は来春以降、定員を五十
人から百二十人に増員する
よう国に申請している。



協定書を手握りする愛教
大の後藤ひとみ学長（右）と梶
山女学園大の後藤宗理学長
（左）
刈谷市井ヶ谷町で